

7月に入りました。夏真っ盛りです。新型コロナウイルス禍の下、こころ落ち着かない毎日ですが、みなさんの若さで暑く熱い夏を楽しみ、元気に乗り切りましょう。

第1学期 人権・同和教育ホームルーム活動を実施

去る6月、第1学期の人権・同和教育ホームルーム活動を実施しました。10日（水）には1年1組、2年2組、3年2組で研究授業を、19日（金）には残りのクラスで実施しました。例年は公開していましたが、今年は新型コロナウイルスの関係で、ご案内しませんでした。

1年生は、「差別の現実学ぶ（Ⅰ）」というテーマの下、1組は錯視絵やステレオタイプ事例から「偏見と差別」の問題を、2組はSNSトラブル事例からSNSの危険性と上手な向き合い方を考え、学びました。



【生徒の感想】

- ◇今回の授業を受けて、人をどう思うか、第一印象や偏見などについてしっかり考えました。…相手や周りの人を考える気持ちを持ち、これから人付き合いをしていきたいです。
- ◇…SNSで何かを発信することは簡単なことです。しかし、自分の言葉が人を傷つけないかよく考えてから発信するべきであると思います。…日常生活でもSNS上でも、人を傷つけるような言動をしないよう、今まで以上に心掛けようと思います。

2年生は、「人権の歴史（Ⅰ）」というテーマの下、部落差別の起こりと、近世江戸時代における宇和島藩嘆願事件や渋染一揆を通して人々の願いや闘いを学び、差別に立ち向かった人々の思いに共感し、差別を許さない気持ちを培うことの大切さを学びました。



【生徒の感想】

- ◇…制度を変えようと諦めず一揆を起こした強さがかっこいいと感じました。…この学習を通して「今の生活は、当時の人々がいたからこそ成り立っているんだ」と感じ、感謝の気持ちでいっぱいになりました。…
- ◇…差別は人の心を傷つけ、それが長く続けば死にたいと思う人もでてくると思います。なので、差別は二度とあってはいけないことだと思います。嘆願書からは、差別を受けた人々の強い思いと、心の叫びが伝わってきました。…

3年生は、「差別の解消（Ⅰ）」というテーマの下、就職差別解消への取組としての「就職差別につながるおそれのある項目（14項目）」とその対処法を学び、模擬面接などを通して、それを見抜き、「答えない」対応への実践力を高めました。



【生徒の感想】

- ◇就職差別について学習しました。自分が面接を受けるときには、プライバシーの侵害や差別につながらないように、丁寧に断りたいと思いました。…
- ◇…統一応募用紙ができる前の社用紙を見て、とてもおかしいなと思った。…面接や履歴書では、自分の能力や過去に頑張ってきたことで判断してほしいなと思った。…現在では…履歴書に変わっているので、自分のやってきたことに自信を持ち、就職・進学活動をやっていきたい。

新型コロナウイルス感染症禍にかかわるメッセージ

昨年度末からの新型コロナウイルス感染症に伴う、学校や社会の混乱が続いています。前号でも触れたように、感染症に伴う偏見・差別や誹謗中傷なども、混乱に拍車をかけています。

そこで、これらの問題を自分のこととして捉え、考えてもらうために、地理歴史・公民科の授業で「人権メッセージ・応援メッセージ」募集の取組をしました。そのなかから、抜粋して紹介します。ご協力、ありがとうございました。なお、紙面の都合で氏名は省略しました。

【 人権メッセージ 】

- ◇人を信じることはむずかしいけど、人を傷つけることは簡単。私は、そういう簡単に人を傷つけるような人になりたくない。
- ◇新型コロナウイルスという人類共通の敵に立ち向かっていく時に、感染された方や医療従事者の方への差別や誹謗中傷。それ、本当に今やるべきことですか？
- ◇コロナ差別 NO！ コロナ差別は絶対にやめましょう。偏見や差別によって、たくさんの方が大変な思いをしています。相手のため、そして自分のためにもやめましょう！！
- ◇今改めて感じる「命の大切さ」を、これから心に刻んでおきたいです。また、最前線で働く医療従事者の方々の感謝の気持ちを忘れず、日々生活していきたいです。
- ◇私は差別をすることがよく分かりません。同じ人間なのだから助け合っていくのが大切です。差別をするのは弱い人間だけがすること。言われて落ち込まないでください。あなたはあなたです！
- ◇あなたは、自身にされたら嫌な事を他の人の気持ちを考えてずに平気で言えますか？ あなたが言った言葉の刃を、自身に向けられる時がくることを忘れないで。
- ◇変わっていくのは社会の距離、変わっちゃいけないのは心の距離！
- ◇「病気」「不安」「差別」、この3つの感染症に負けず、みんなの笑顔を守ろう！
- ◇デマに左右されるな、広げるな！ 広げて良いのは、医療関係者への感謝の声。
- ◇今の私たちの敵は「コロナ」です。「人」ではありません。
- ◇今、増やすべき物は、コロナではなく励ます言葉
- ◇「あなたが言ったその一言、本当に大丈夫ですか？」言葉は時に誰かを励まし、助けてくれる言葉にもなります。また、誰かを傷付けてしまう言葉にもなります。あなたが言った一言で、大切な友達を失うかもしれません。顔が見えない誹謗中傷はやめてください。言葉は、ナイフのようなものです。だから、その言葉を言う前に、頭の中で「その言葉を言っているのか」をしっかりと整理してから言うようにしてください。



【 応援メッセージ 】

- ◇今の世界の状況は、いわば終わりの見えないマラソンです。今後、第2波・第3波の感染拡大の可能性もあるかもしれませんが、その時できることに手を尽くして、乗り越えていきましょう！ 僕は医療関係をはじめとしたコロナの為にがんばる人達を応援します。
- ◇コロナに負けないでください！ 差別や偏見、誹謗中傷を聞き入れないでください。あなたの味方は、この世界に何万人、何十万人います。一人でかかえこまないで、頑張りましょう。
- ◇一人じゃない みんなで壁をのりこえよう
- ◇日常生活も制限され、苦しい生活が続き、不満を感じる事も多いと思います。当たり前の幸せを取り戻すために、あと少し自分達にできる最大の感染予防に努め、頑張りましょう。
- ◇あなたが助けた命の数だけ笑顔や感謝が返ってくるから、諦めないで！
- ◇自分を危険にしてまで助けて下さって、ありがとうございます。感謝しかありません。人を助けている姿は、とてもカッコいいと思います。新型コロナウイルスに負けないよう、共に闘いましょう。
- ◇医療従事者のみなさん、自分のことよりも先に患者さんのことを一番に考えてくださり、ありがとうございます。みなさんが一生懸命働いてくださっているおかげで、私たちは健康に過ごせています。これからもお体に気をつけて共に頑張りましょう。
- ◇失って気づいた当たり前の日々のすばらしさ、協力し合って取り戻そう！
- ◇あなたは一人じゃない。家族、友達、親友、たくさんの方があなたの周りにいます。一人でかかえこまずに、皆でコロナの壁を乗り越えていきましょう！
- ◇口では簡単に表せることのできない努力、困難、苦難を乗り越えた人も、今、乗り越えている最中の人もいると思います。孤立無援の人は、この世に一人もいないと思っています。誰かを助け、誰かに助けられ、そんな世界だと思っています。一人じゃありません。みんな力で合わせて、この困難を頑張って乗り越えましょう。
- ◇医療従事者の方々へ。誹謗中傷が聞こえなくなるほど大きな声であなた方を応援したいです。
- ◇新型コロナウイルス禍で苦勞されている方へ。みんなのために、人のために活躍するあなたに、感謝です。私たちがいます。一人じゃありません。収束のために頑張りましょう！



※ カラー版はホームページで。 ※ ご家庭でも、人権問題を話題にしてみませんか。